

# 『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

## ■アンケート調査概要

調査目的	『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』を読んだことのある10代～50代の男女28名
調査期間	2026年1月10日～2026年1月15日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	<a href="https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/taisyoumigawarikon/">https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/taisyoumigawarikon/</a>

## ■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えて下さい。

Q2: 『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』を実際に読んだ感想を教えて下さい。

Q1: 年代と性別を教えて下さい。

20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	0人
30代女性	0人
40代男性	0人
40代女性	18人
50代男性	9人
50代女性	1人

Q2: 『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』の感想を教えて下さい。

『大正身代わり婚』 静の容態がここまで悪いというのは意外でした。結婚式に参加しなかったのは、てっきり嫁いびり

～金平糖は甘くほどけて～』1話 ～10話	の一環なのかと思っていたので。雪子の献身のおかげで快復の兆しが見られるようになりましたし、このまま元気になってほしいものです。気がかりなのは毬子です。嵩也に雪子をあてがったのは、彰一という存在があったから。しかし彰一が他の女性と婚約したことで、毬子の縁談は宙に浮いてしまいました。となれば、毬子の目が嵩也に向くかもしれません。今後どのような行動をするのか注目したいです。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』1話 ～10話	結婚という契約を交わしているのに違う女性と心通わせた二人はともかく、その子であるヒロインに罪はありません。それでも虐げられて暮らさざるを得ない。なんともかわいそうな境遇です。それでも優しい心を失うことなく生きていてすごいですね。本人がダメでもその母親からというのは良い手かもしれません。優しい心は人を動かす
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』1話 ～10話	うーん、イケメンでお金持ち、しかも奥さんには地味に優しい旦那様とか素敵すぎる。多少無愛想でもこれなら許せますわあ。馴れ初めが馴れ初めゆえになかなか距離が縮まらない二人にはじめはヤキモキしますが、そうした期間を経てちょっとずつ仲良くなっていく姿を見るのもまた良いです。その際に小道具として、金平糖やキャラメルなどのスイーツが使われるのもいいと思いました。ストーリーの流れからいってこれらのモダンな甘味はこれからも出てくると思うので、次は何かなと考えながら1話ずつ読み進めるのも楽しそうですね。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』1話 ～10話	結婚なんて一生を左右する出来事なのに、代わりに行けと命じられていかざるを得ない。妾の子だからというのもあるし、大正時代なんてまだまだそういった状況は残っていたんでしょうね。興味を示してもらえば好きにしろと言われるのってつらい。そこで自暴自棄にならず自分ができることを。とってもいい子のヒロインを応援したくなる。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』11話 ～20話	毬江がどうとうやらかしました。何かやるだろうとは思っていましたけど、まさかここまですることをしてしまうとは。こうなってしまっては、仮に嵩也と雪子が離婚したとしても、嵩也が毬江を選ぶことはないでしょう。いくらなんでも考えが足りなすぎると呆れました。一方、嵩也のカミングアウトは衝撃的でした。ただ、これはこれで良いかもしれません。雪子と嵩也の生い立ちは似たようなものだったわけですけど、共通点がある程共感もしやすくなります。これを機に、二人は本当の夫婦になれそうだと感じました。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』11話 ～20話	せっかく旦那様と仲良くお出かけを楽しんだり、旦那様から素敵な着物を贈られたりと良いこと続きで嬉しくなっていたところで、毬江さんが平塚家にやって来るというイヤなイベントが発生してハラハラしましたが、お義母さまがしっかりハッキリ反論してくれてスカッとしました。その分、お義母さまが亡くなってしまった時は悲しかったですし、旦那様とは本当の親子ではなかったと明かされた時は衝撃的でした。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』11話 ～20話	自分が幸せじゃないと他の人を恨みたくなる気持ちもわからないでもないけれど、結婚したのは彼女が推したからこそのこと。それに金平糖で大喜びするようなささやかな幸せを邪魔されるなんてかわいそう。静という味方がいなくなつてこれからどうなっていくかも心配ですね。というか卑しい血筋というのをばらされたのも心配ですが本物じゃないというのが気になる。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』21話～30話	実家の影響が根深すぎますね。毬江がトラブルを起こしはしたものの、すっかり実家とは疎遠になっていました。これで一安心かなと思つただけに、そのショックも強いです。実家の出来事が今も雪子を苦しめることになるとは。傷が消えてなくなるわけもありませんし、雪子が可哀そう過ぎました。一方で、嵩也の行動には驚かされました。雪子を見限って芸者遊びでも始めたのかと思つただけに、その衝撃は強烈。これなら嵩也と雪子は本当の夫婦になれるかもしれませんし、今後の二人の動向に注目したいです。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』21話～30話	我が娘がやはりかわいらしいですから、身代わりで結婚させるというのはまあわかります。でも折檻もしてって本当にかわいらしい人生を送ってきたんですね。それでそのまま夜に帰つてこなくなつて花街に通つていた。雪子じゃなくともそりや疑つてしまつますよ。かわいそうな雪子ですが、早くスカッとな展開を見たいものです。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』21話～30話	ベッドが一つしかなくて焦る二人。そういうお約束っていいですよね。タカヤが切られたり、実家がおんぼろになつたりと今回もさまざまな問題発生。花街に通つたと分かった時にはドン引きでしたが、ちゃんと理由があつたのですね。朝までいたりしたらそりやそう思いますよ。相変わらず毬江はうつとおしいし。色目を使うな。

『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』31話～40話	作品当初からずっとストレスを感じていた喜代と穂江。この両名が落ちぶれていく姿はスカッとしました。一方で、彰一の動向が気になります。こちらは千波紡績を嵩也に乗っ取られたとはいえ、まだ余力を残しています。このまま嵩也にやられたまま、終わるわけありません。実際、実鈴を刺客として送り込んできたわけですし。次は如何なる手を打ってくるのか注目したいです。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』31話～40話	実は幼いころにあってたなんて運命を感じますね。藤島家がピンチに陥っていてざまあみろです。一方で雪子もめんどくさそうな相手の家庭教師をすることになってかわいそう。とはいっても、一度なつくとそういう子って逆にかわいらしく感じられるんですよね。大正時代にお菓子の家ってそりや大喜びでしょうね。壊されてもめげず偉い。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』31話～40話	まさかのクリスマスのお菓子はお菓子の家。その出来にワクワクしました。最初のころと違って由寿が目を輝かせていてどんどんと素直でいい子になりました。ただそれだけに、お菓子の家をめちゃくちゃにされたのは悲しすぎる。なんとか犯人が見つかりピンチを切り抜けることもできてるかったです。実鈴も反省してほしいものです。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』41話～50話	彰一の執念深さには驚きました。すでに一度失敗しているというのに、全く諦めません。それどころか、二の矢三の矢を放ってくる始末。よくそこまで手駒を用意出来るものだと、ある意味感心しました。気がかりなのは吹井駿介と名乗る青年です。他人の空似にしては出来すぎていると思っていたら、どうも嵩也の弟な模様。二人の間に一体何があったのか気になりました。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』41話～50話	次々と新しい登場人物が出てきては嵐を巻き起こしました。まずは志満です。最初から怪しかつたですが、砂糖ではなく塩を混ぜるなんてお菓子に対しても失礼な。事情があったとはいっても、それを受け止めて彼女のために働くなんてやはりヒロインいい人すぎる。そしてタカヤそっくりの駿介。顔は似てるけれど心は最悪な奴でした。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』41話～50話	確かに、この状況なら意地悪をしてもしょうがないですがもしエクレアがしょっぱかったら、多大な損害を与えるところでした。でもそんな悪事を水に流して優しくしてあげて。ヒロインのすばらしさが更に伝わってきました。そしてタカヤが顔だけじゃない男だということ。駿介は最悪ですから。かっこいいだけに嫌すぎる。恐ろしすぎる。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』51話～60話	平塚紡績の騒動が丸く収まつてほつしました。真爾が彰一に協力をしていた時、平塚家は壊滅的なダメージを受けそうだと思ったんですよね。実際嵩也は何が原因でこのような事態を招いているか理解できていませんでしたし、本来ならもっと長引いていたでしょうから。誘拐されはしたものの、雪子のファインプレーだったと思います。英美からの依頼が面白い方向へ進んだことに楽しみを覚えました。半年間という期間限定ではあるものの、芸能界入りをするということです。これが周囲にどのような影響を与えていくのか、注目したいです。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』51話～60話	世の中には自分と似た人物が三人はいるというけれど、双子だからこそ似ていたんですね。実際に捨てられたからこそその復讐というのであればタカヤとしても自業自得ですが、すべては誤解によるもの。悲しいすれ違いがもどかしかったです。それにしても大一族ともなると自分たちを守るためになんでもやらかしますね。雪子が撃たれた時はショックでした。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』51話～60話	嵩也を守ろうとして雪子が身代わりになったところに雪子の愛の深さを感じました。嵩也があげた鏡が雪子の命を救うことになり、奇跡のような展開だと思います。嵩也が雪子が死んでしまうのではと心配して泣いているところも良かったです。また、今までさんざんひどいことをしてきた彰一や紅与が逮捕されたので、スカッとした。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』61話～70話	雛弦の妊娠に関する騒動が無事に解決して安心しました。嵩也と雪子の子作りの問題も話題になっていたので、別の展開を予想してしまったので。いろいろな困難がありましたが、愛し合う二人が結ばれたことが何よりです。雪子の提案した食事会は見事でした。鎧木教授は嵩也の言葉に耳を貸してくれるようになりましたが、それには雪子の作った料理が大きく影響したように思います。実際鎧木教授は一流をシェフを呼んだのではと勘違いする程でしたし、雪子の料理スキルはプロレベルなんだと驚きました。

『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』61話～70話	お義母さまの法要で親戚から子どものことに言及された際に、旦那様が適当に流したりせず、きちんと自分の考えを示していたのが素敵だなと思いました。その後は雛弦の問題や新事業のことがありひとまず子どもに関しては先送りになりましたが、養子という提案が出ていたのが気になります。もしかすると、今後ぜひ養子にといって子どもを連れた誰かが押しかけてきたりするのではないかと思ってしました。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』61話～70話	何しろ結婚しているのですから特に大正時代だと心が通じ合って終わりではなく、子供を作つて次の代に子孫を残さなければなりません。二人の子供とおなるとかわいらしいでしょうね。一方で家庭もだけど仕事も大切。食事に招いたりと、雪子も内助の功でいい仕事をしてくれます。身分とかさまざまな問題があつて一筋縄ではいかない。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』71話～80話	二人の関係が一步前進したように感じました。自分たちの能力的にまだ子どもを持つのは難しいと思っていたようですが、早川家で過ごした時間が良い影響を与えたのではないかと思います。箱根では盛り上がりまつたし、このまま妊娠してくれたらいいなとも思いました。気になるのは正人のことです。雪子も嵩也も自分の気持ちをちゃんと伝えたので、不倫にはならないでしょう。とはいえ、最後に酒場で荒れていた女性とのやり取りが気になります。後ろ姿しか映っていませんでしたが、見覚えのある姿でした。妙な影響を受けなければいいのにと不安に感じます。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』71話～80話	孤児という過酷な過去を持つタカヤ。でもそれをぶっちゃけたからこそ教授の心を動かした。雨の中で笑いあう二人の様子など、本当の意味で夫婦になったんだなというのを実感させてくれます。でもそこに入った横入は幼馴染の正人。彼女を守るためにと頑張るからこそ始末が悪い。まあそのおかげで二人の仲がより深まりましたね。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』71話～80話	雨の中で笑いあつたり子供のことを話題に出したり、ずいぶんと夫婦らしさも出て来ましたがもう一步。そこでスパイスとなるのが正人の存在です。嫉妬するタカヤがいいですね。やっぱり彼女のことが好きだ。そう強く確信したことでしょう。正人も雪子を大切に思うからこそで、悪い人じやないんですけどね。恋する二人にとっては邪魔でしかない
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』81話～90話	いろいろなトラブルが続きましたが、すべて解決して最後を迎えたように感じます。毬江についても、まだ何か仕掛けてくるのではと思っていたので、完全に決着がついてすっきりしました。正人のイケメンぶりも良かったですね。身を挺して雪子を守っただけでなく、傷まで負いました。しかし、恩着せがましいところはなく、爽やかに去っていく姿は素敵でした。嵩也が関東大震災の被害に遭ったときは驚きましたが、無事で何よりです。不幸な子供時代を過ごしていた二人が幸せな家庭を築くシーンには心が温まりました。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』81話～90話	自分が今まで雪子に対してしてきた仕打ちを棚に上げて、被害者ぶる毬江には腹が立ちましたが、そこで自業自得だと突き放したりせず、手を差し伸べができる雪子の人柄の素晴らしさに感動しました。正人との関係も誤解や確執がない状態で幕を引けましたし、ラストは親子3人絵に描いたような幸せ家族っぷりが見られたうえ新たな命まで授かっていて、まさに一点の曇りもないハッピーなエンドで、晴れやかな気持ちになれました。
『大正身代わり婚～金平糖は甘くほどけて～』81話～90話	最近はすっかりおとなしくなったと思っていたが、それで終わる毬江ではありませんでしたね。自分も幸せな結婚生活を送っていたなら違うでしょうが、でも彼女みたいのがそれは不可能でしょう。刃物を振り回す姿は恐ろしそう。電話が設置されるなど、大正時代らしさを感じさせる演出もおもしろいなと思いました。ねたむ女は怖い